

林真理子が介護問題を語り、若者へ”お説教”！

「誰にでも来る老後だから…」その内容は？

『未来授業』4月24日(月)～27日(木) 19:52～20:00 放送

『未来授業 SUNDAY CLASS』4月30日(日) 5:30～6:00 放送 ※総集編

日本が世界に誇る「知のフロントランナー」を講師に迎えて、未来を生き抜く智恵を探るプログラム「未来授業」では、4月24日(月)～27日(木)、30日(日)の放送回に作家の林真理子を迎えます。自身初の介護を題材にした小説『我らがパラダイス』が話題になっている林真理子が考える「介護問題」とは？さらにリスナーである若者へメッセージも送りました。4月24日(月)からの放送を、どうぞお楽しみに。

◆「誰もが直視したくない介護問題。だからこそ面白くて泣ける小説に」(林真理子)



3月に発売された、自身初の介護を題材にした小説『我らがパラダイス』が話題の林真理子。「私には101歳の母がいます。介護って気が重くなる、わかってはいるけど直視できない問題ですよ。だったら、とにかくおもしろくて泣ける介護小説を、と思いました」と振り返ります。

また、林真理子とその親世代の親子関係と、彼女の子どもの親子関係が変化してきている、と指摘も。「今の私たち親世代は、子どもに家やお金を遺そうなんて思っていない。そのかわり、自分たちのお金で施設に入る。子どもに迷惑はかけたくない」親から子へと”受け継ぐ”慣習が薄れてきているのでは？と話しました。

そして、若者リスナーに向けて”お説教”も。「誰にでも来る老後なのだから…」ズシリと来る、そのメッセージとは…？4月24日(月)からの放送を、どうぞお楽しみに。

《番組概要》

◇タイトル: 『未来授業』(月～木)19:52～20:00 放送)

『未来授業 SUNDAY CLASS』(日 5:30～6:00 放送)

◇放送局: TOKYO FM

◇内容: TOKYO FMをはじめとする JFN38 局が毎年開催している、大学生を対象としたインタラクティブ型公開授業「FMフェスティバル 未来授業～明日の日本人たちへ」のレギュラー番組。日本が世界に誇る「知のフロントランナー」を講師に迎えて、未来の日本人たちへ送るアカデミックな授業をお届けします。

◇提供: NEC、川口技研 ◇ホームページ: <http://www.tfm.co.jp/podcasts/future>

【作品情報】

『我らがパラダイス』

東京・広尾の高級介護付きマンション「セブンスター・タウン」の受付係・細川邦子(48歳)、看護師の田代朝子(54歳)、ダイニングで働く丹羽さつき(52歳)、それぞれの家庭内で深刻な介護問題を抱える3人は、困窮していく我が身と、裕福な施設の入居者たちとの想像を絶する<格差>を前に、一世一代の勝負に出る！

定価:本体 1,800 円(税別)/判型:四六変型判/頁数:460 頁/ジャンル:小説・評論

